

# CLTの推進による地方創生の実現

## 環境に配慮した都市の発展

- 建築需要が多い
  - ・全国の都市部では、中高層（～15階）建築物は年間約49万棟（H26）建設されている
  - ・建築後35年以上経過した建物（旧耐震）も多く、今後は建て替え需要が見込まれる
- ◆ CLTの良さを積極的にPR
- ◆ CLT建築物への強力な支援
- CLTの技術による都市空間の整備
  - ・施工性が高く、建築技術者不足に対応
  - ・狭隘な空間での施工が容易
  - ・CO2を大量に長期間固定
  - ・木は生活空間に潤いを付与
  - ・断熱性能が高く、施工期間が短い



## 森林資源を生かした地方（中山）の発展

- 森林資源は豊富で成熟
  - ・全国の森林の年間成長量 約1億m3
  - ・平成26年の国産材需要量は約2,366万m3（成長量の約24%）
- ◆ CLT関連産業群への支援
- 森林・林業・木材産業の活性化による地域づくり
  - ・雇用の場の創出（移住の促進）
  - ・所得の向上
  - ・グリーンツーリズム等、観光の振興による都市との交流
  - ・森林整備の促進による、水源の涵養やCO2吸収機能による地球温暖化対策の推進

◆平成28年度CLT関連予算の確保

## ◆東京オリンピック・パラリンピック関連施設へのCLTの活用（需要拡大のマイルストーン）

- ・恒久的施設への活用
- ・仮設施設への活用
- ・壁や間仕切り等内装への活用
- ・バス停や休憩所など付帯施設等の整備への活用
- など

都市の木造化の推進 (CO2の固定)



地方での関連産業の整備



都市と地方が 共に発展

